

# 人環・総人図書館の一年間

	行事等	情報リテラシー支援	BOOK SELECTION
2008年	1月	 ①南棟書庫	<p>★BOOK SELECTION</p> <p>「図書館にはたくさん本があるけれど、何をを読んだらいいのかわからない」というご意見から実現!</p> <p>時節に応じて、テーマを設定した図書の展示を始めました。利用者みなさんに協力いただいたアンケートからのセレクトもあります。ご興味のあるテーマがありましたら、ぜひ手にとってみてください。</p> <p>もちろん借りることができます。</p>
2月	・研究室図書を受入(第2次)	 ⑦全学共通教育ガイダンス	
3月	・環on改修工事完成 ・南棟書庫(吉田南総合館)完成 ①		
4月	・環onオープン [4/7] ② ・環on利用規則施行 [4/17] ・第1回図書委員会 [4/10]	・"Library Guide 2008"発行[4/1] ・全学共通教育ガイダンス[4/2~4] ⑦ ・Library Guide Tour[4/14~18] (55人)	<p>・Book Selection:先輩から後輩へ/何を学ぶ? [5~6月]⑩</p>
5月	・ホームページリニューアル③ ・環on OPEN記念講演会[5/9]④ ・研究室図書を受入(第3次)	・パソコンで本を探そう!京大蔵書検索 KULINEの使い方(12人)[5/19~23]	
6月	・メールニュース配信開始(教員向) ・第2回図書委員会[6/26]	・パソコンで論文を手に入れよう!其の1:電子ジャーナルとArticleLinkerの使い方(33人)[6/19~25]⑧	<p>BOOK SELECTION</p> <p>「先輩から後輩へ」</p> <p>⑩先輩から後輩へ</p>
7月		 ③人環・総人図書館HP	<p>Book Selection 旅</p> <p>⑪旅</p>
8月	・環on利用時間拡大(環on 時間外利用の取扱い要項施行)[8/1] ・オープンキャンパス[8/8]	 ⑧パソコンで論文を手に入れよう!	<p>Book Selection 旅</p> <p>⑪旅</p>
9月	・メールニュース配信開始(申込制)[9/3] ⑤ ・イギリス定期刊行物"British Periodicals"トライアル[9/3~10/16](*1)	 ④環onOPEN記念講演会	<p>Book Selection 旅</p> <p>⑪旅</p>
10月	・シニアキャンパス[10/1~3] ・第3回図書委員会[10/15] ・第4回図書委員会[10/23] ・経済学文献の歴史的コレクション "The Making of the Modern World"利用開始[10/20](*2)	・パソコンで論文を手に入れよう!其の2: (日本語論文編)CiNiiとMAGAZINE-PLUSの使い方[10/20~22](56人)⑨	<p>Book Selection 旅</p> <p>⑪旅</p>
11月	・人間・環境学フォーラム(環on会場)[11/6](45人) ⑥ ・第5回図書委員会[11/20]	 ⑨パソコンで論文を手に入れよう!	<p>論文・レポートを書こう!</p> <p>⑫論文・レポートを書こう</p>
12月	・デジタルサイネージ(電子ポスター)設置[12/1] ・「かりん」(人環・総人図書館報)の創刊[12/15]	 ⑥人間・環境学フォーラム	
2009年	1月		
2月	・研究室図書を受入(第4次)<予定>	・パソコンで論文を手に入れよう! 其の3:(英語論文編)<予定>	
3月	・1階窓枠改修工事のため休館[2月中旬~3月]<予定>		

★メール・ニュース [Jinkan-Sojin LibNews]のお申込み ⑤

人環・総人図書館を利用する方ひとりひとりに、より迅速・確実な情報をお届けし、図書館を活用していただくためにメールによるニュースを提供しています。

●登録するには

本文に subscribe heslibml とだけ書いたメールを下記まで送信してください。件名(subject)や署名(signature)などは不要です。

[majordomo@kulib.kyoto-u.ac.jp](mailto:majordomo@kulib.kyoto-u.ac.jp)

送信元メールアドレスに対し、「heslibmlに参加いただきありがとうございます。」といった加入された旨の英文メールが届きます。これで登録完了です。

★Library Newsletter (ほぼ毎月発行)もご利用ください。

★情報リテラシー支援(ガイダンス・講習会)

春と秋を中心に、講習会を実施しました。蔵書検索システムKULINEによる図書の探し方などの初歩的なものから、電子ジャーナルや論文データベースの使い方など少し高度なものまで、様々な内容を用意しご好評をいただきました。当日の配布資料は当館Webサイトに掲載しています。日ごろ疑問に思われていることを解決するチャンスです。今後もみなさんのお役に立つ講習会を開催する予定ですので、どうぞご期待ください。( )内人数は参加者数。

\*1:利用者からの要望により、人環・総人図書館でトライアルを企画。17世紀から20世紀初期のイギリスの定期刊行物を収録したデータベース。  
\*2:人間・環境学研究科から大型コレクションとして図書館機構に要望し、導入されたデータベース。中世から近代に至る経済学文献を中心とした社会科学関係の書籍・雑誌を収録。